

felissimo fund report

2019年度
フェリシモ 基金活動報告

{ 2019.3 - 2020.2 }

2019年度 フェリシモ基金活動のご報告

フェリシモ基金活動は、お客さまおひとりおひとりの善意を基金というかたちでお預かりして運営しています。たくさんのご参加、本当にありがとうございます。

感謝の気持ちとともに、ここに2019年度の全基金活動をご報告させていただきます。

はじめはひとりでも、小さなことも集まれば大きな夢の力になります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

2019年度基金総額

2019年3月～2020年2月

みなさまからお寄せいただいた基金の収支をご報告いたします。

期首残高	¥ 99,824,635
収入	¥ 122,413,643
支出	¥ 138,487,415
期末残高	¥ 83,750,863 (2020年2月末日現在)

東日本大震災 毎月100円義援金 (基金)

TOTAL

東日本大震災毎月100円義援金(基金)スタート以来、集まった基金は累計で3.7億円を超え、被災地の復興を支援しています。

東日本大震災 もつとずっときつと 基金

TOTAL

東日本大震災もつとずっときつと基金スタート以来、集まった基金は累計で2,100万円を超え、被災地の復興を支援しています。

女性の元気が東北を元気に「とうほくIPPOプロジェクト」

東日本大震災に対する息の長い復興支援の必要性から、女性による東北の産業復興を支援する「とうほくIPPOプロジェクト」を2012年6月に発足しました。このプロジェクトは、責任者、主なメンバーが女性であることを条件に事業提案を公募し、審査の結果選ばれた個人・団体に支援金を支給し、被災地の産業復興のきっかけづくりにつなげていく取り組みです。

第8期として、次の17件のプロジェクトへの支援を行いました。

- ◆避難者も地域住民も観光客も集う。地域リソース活用型 カエルカフェを創業 / 高萩 登志子
- ◆LAWNのスタニギー / LAWN
- ◆被災地から女性を笑顔にする恵みビレッジ事業 / Laugh
- ◆会津暮らしを楽しむ体験型ゲストハウス / なごみ
- ◆あだたら生乳で作った無添加のソフトクールの製造販売 / あだたらのちち
- ◆～日本の女性からイスラムの女性へ～福島から偏見のない社会を目指す / WATASI JAPAN
- ◆東松島ステッチガールズ自立運営確立を目指した環境整備 / 東松島ステッチガールズ
- ◆ココロとからだの冷えとりサロン / 抗酸化陶板浴 「あたため屋 nanairo」
- ◆訪問マツゲエクステ / Little from hair

- ◆hair & eyelash NOCO NOCO / hair & eyelash NOCO NOCO
- ◆羊乳でアレルギーケアとフードヘルスを / アニマルフォレスト うつしの森
- ◆すべての女性は美しい。幸せ届けるこだわりの手作り / La Vie en Rose
- ◆ベジフル工房 Hiro・Sweets / ベジフル工房 Hiro・Sweets
- ◆Weddingトータルプロデュース / LICCA
- ◆福島に住む多世代が元気で笑顔になれる居場所作り / 和みアート&カフェ 雅珠香
- ◆鎮守の森ハーバガーデンプロジェクト / ワイヨノットハーバルーツ
- ◆いつからでも始められる一歩、みつめていこう / 天然酵母蒸しパン つむぐ

コミュニケーションの維持と交流の大切さなどの観点から、地域の行事やイベントを提案するコミュニケーション部門を新設し、第9期として、次の6件のプロジェクトへの支援を行いました。

- ◆お寺マルシェ in 柳津虚空蔵尊 / お寺マルシェ実行委員会
- ◆gradation その色は、いつか誰かの光になる / 三廻部 麻衣
- ◆地域に根付くコミュニティ・千の杜お散歩マーケット / 千の杜マーケット実行委員会
- ◆こども読書活動 / 本の気持ちプロジェクト / 一坪書店文庫
- ◆You Attrait / F・mam
- ◆被災者・帰還者・地域住民間のコミュニケーション継続 / 絵手紙 たんぽぽ



ケアボランティアとピアノ練習 ©あしなが育英会

フェリシモ わんにゃん基金

TOTAL

2011年のわんにゃん基金スタート以来、集まった基金は累計で2億円を超え、動物たちの保護と飼い主探しの支援を続けています。

フェリシモの猫基金

TOTAL

フェリシモの猫基金は、2011年のスタート以来累計で1,1億円を超え、猫をはじめとする動物保護活動を支援しています。

フェリシモの犬基金

フェリシモ小鳥基金

海基金

TOTAL

海基金は2016年に「沖繩サンゴ基金」から基金名称を変更し、2010年のスタート以来累計で9,515,796円を超え、海の保全活動に活用されています。

毎月一口100円の寄付による参加をいただき、集まった基金で動物たちの保護と飼い主探しを支援しています。

2019年度は、お客さまおよびお取引先さまから32,334,494円をお預かりし、国内63の動物保護団体に総額32,257,538円を拠出しました。

国内の様々な団体での動物の里親探しの活動、一時的に保護している動物のフード代や医療費、野良猫の過剰繁殖の防止活動、災害時の動物保護活動などの支援に使われます。



©Perro Dogs Home

「猫と人がともにしあわせに暮らせる社会になりますように」という思いをこめて、フェリシモ猫部から生まれた商品の一部を基金付きで販売し、集まった基金で猫をはじめとして、国内諸団体の動物の里親探し活動、一時的に保護している動物のフード代や医療費、野良猫の過剰繁殖の防止活動、災害時の動物保護活動などの支援に使われます。

2019年度は、お客さまから17,980,098円をお預かりし、国内63の動物保護団体に総額18,139,640円を拠出しました。



治療後の猫 ©湘南鎌倉猫ほっとさぼーと

「犬と人がともにしあわせに暮らせる社会になりますように」という思いをこめて、商品の一部を基金付きで販売し、集まった基金で国内の犬をはじめとする動物の里親探し活動などの支援に使われます。

2019年度は、お客さまから72,726円をお預かりし、国内の34の動物保護団体に総額66,537円を拠出しました。



©保健所の成犬・猫の譲渡を推進する会

「すべての小鳥たちがしあわせに暮らせますように」という願いを込めて、商品の一部を基金付きで販売し、集まった基金で飼い主のいない小鳥たちの保護と里親探し活動などを支援しています。

2019年度は、お客さまから1,005,027円をお預かりし、221,101円をTSUBASAに拠出しました。



里親が見つかった鳥 ©TSUBASA

「沖繩のサンゴ礁にとどまらず、世界中とつながる海を守りたい」という思いから、商品の一部を基金付きで販売し、海の保全活動を支援しています。

2019年度は、お客さまから1,750,150円をお預かりしました。お預かりした基金のうち、324,000円を沖縄県立沖縄水産高等学校に拠出しました。




ビーチクリーン活動の様子


フェリシモ 地球村の基金


TOTAL
1993年の地球村の基金スタート以来、集まった基金は累計で3.2億円を超え、これまでに世界60カ国263の活動を支援しています。


毎月一口100円の寄付による参加をいただき、集まった基金で貧困からの自立、自然災害などからの救済、復興の応援など、世界各地で進められている活動を支援しています。


2019年度は、お客さまから6,121,159円をお預かりし、以下の8事業に総額6,872,366円を拠出しました。


モザンビーク共和国
サイクロンに被災した小規模農民に対する緊急種子支援
(助成団体：日本国際ボランティアセンター)

©日本国際ボランティアセンター


日本国
ボランティアバス支援
(助成団体：日本災害救援ボランティアネットワーク)

©日本災害救援ボランティアネットワーク


シリア・アラブ共和国
戦争で障がいを持った子ども達への緊急人道支援
(助成団体：ホープフル・タッチ)

©ホープフル・タッチ

ネパール連邦民主共和国
清潔なトイレを建設しネパールの子どもたちを守るプロジェクト
(助成団体：チャイルド・ファンド・ジャパン)

©チャイルド・ファンド・ジャパン

タジキスタン共和国
タジキスタンにおける職業訓練を通じた障がいへの理解促進事業
(助成団体：難民を助ける会)

©難民を助ける会

ミャンマー連邦共和国
安心安全な暮らしに必要なコミュニティセンターを村人に！
(助成団体：AMD A 社会開発機構)

©AMD A 社会開発機構

イエメン共和国
「餓死寸前」のイエメン～世界最悪の人道危機に支援の手を～
(助成団体：「世界の医療団」メドゥッサン・デュ・モンド・ジャポン)

©「世界の医療団」メドゥッサン・デュ・モンド・ジャポン

フィリピン共和国
マニラで最も生活が厳しいトンド地区の子どもたちの栄養改善事業
(助成団体：アイキャン)

©アイキャン

北海道胆振東部地震 100円義援金 (基金)

毎月一口100円の寄付による参加をいただき、集まった基金で、北海道胆振東部地震で被災された方々の生活や地域および文化の復興などを支援します。

2019年度は、お客さまから4,100,774円をお預かりしました。お預かりした基金のうち、1,562,100円を厚真神社復旧復興奉賛会の「厚真神社復幸プロジェクト」事業に拠出しました。



北海道胆振東部地震 支援基金

商品の一部を基金付きで販売し、集まった基金で、北海道胆振東部地震で被災された方々の生活や地域および文化の復興などを支援します。

2019年度は、お客さまから647,400円をお預かりしました。お預かりした基金のうち、46,000円を厚真神社復旧復興奉賛会の「厚真神社復幸プロジェクト」事業に拠出しました。

ピース・バイ・ピース コットン基金

TOTAL
ピース・バイ・ピースコットン基金は、2009年のスタート以来累計で1.1億円を超え、農村の自立支援、子どもたちの教育支援に活用されています。

綿花栽培で衰弱した土地を救い、未来の子どもたちに元気な大地を残すために始動したプロジェクトです。インド産オーガニックコットンから作られる商品を基金付きで販売し、集まった基金をインドでオーガニックコットン栽培を通じた農村の自立支援、子どもたちの教育支援などの活動に寄付しています。

2019年度は、お客さまから3,095,957円をお預かりしました。お預かりした基金のうち、FORUM FOR INTEGRATED DEVELOPMENTおよびPEACE BY PEACE COTTONに総額6,061,075円を拠出しました。

2010年からはじまったピース・バイ・ピースコットン基金の支援はこれまでに15,079の農家(1年目の農家含む)が有機栽培に移行し、持続的に収入を得ることができるようになりました。また、就学支援や奨学金により、インドの農村部に住む2,064名の未就学の子どもたちが学校に通うことができるようになり、高校・大学へ進学するための教育支援としても活用されています。(2020年4月現在)



フェリシモの森基金

TOTAL
1990年のフェリシモの森基金スタート以来、集まった基金は累計で4.4億円を超え、国内外42カ所ですべて約2,782万本の植林が実現しています。

*「フェリシモの森活部」
「フェリシモの森基金」の活動をさらに広げ、お客さまとともに森を守り、育てる活動を企画しています。
詳しい活動内容は、
<https://fsforest.tumblr.com/>
をご覧ください。

毎月一口100円の寄付による参加をいただき、集まった基金で、国内外での森づくりや森林の維持・活用を支援しています。

2019年度は、お客さまから6,734,100円をお預かりし、海外の森づくりに4,000,000円を拠出しました。

第11回目の海外での森づくりとして、インド西ベンガル州にマングローブ、オディシャ州にカシューの木、ジャルカント州にソナジュリーを始めとした多様な樹木の植樹を進めています。
(助成団体：タゴール協会)



マングローブ農園での作業の様子 ©タゴール協会
苗木を育てている様子 ©タゴール協会

はな＊はな＊みどり基金

TOTAL
はな＊はな＊みどり基金は、2008年のスタート以来累計で1,200万円を超え、国内外の植林活動を支援しています。

「あなたが贈るお花が世界で植えられる植物とつながりますように」という願いをこめて、カタログ『しあわせの母の日』に掲載の商品をはじめ、花・植物の商品の一部を基金付きで販売し、集まった基金で植林活動を支援しています。

2019年度は、お客さまから503,551円をお預かりしました。お預かりした基金のうち、495,120円をタゴール協会の「インドの森づくり」事業に拠出しました。

ラブ&サンクス基金

TOTAL
ラブ&サンクス基金は、2010年のスタート以来累計で2,100万円を超え、ガーナのカカオ産地での児童労働をなくす活動を支援しています。

「チョコレートの輪が世界中に広がって、誰かのしあわせの種になりますように」という願いを込めて、カタログ『幸福のチョコレート』に掲載のすべてのチョコレートを基金付き商品として販売しています。

2019年度は、お客さまから2,612,345円をお預かりしました。お預かりした基金のうち、2,609,165円をACE(エース)が支援するガーナのカカオ農家の生活向上とカカオ農園の児童労働をなくす活動に拠出しました。



卒業した村の小学校の子どもたち ©ACE
長老会と住民ボランティアとの会合 ©ACE
卒業セレモニーに参列した子どもたち ©ACE

てのひらを太陽に基金

「未来につながる子どもたちのためになりますように」という思いをこめて、商品の一部を基金付きで販売し、集まった基金で子どもたちの夢や感性をはぐくむ活動を支援しています。

2019年度は、お客さまから91,520円をお預かりしました。お預かりした基金のうち、総額100,000円を日本臨床美術協会を通じて児童保護施設エンジェルホームでのアートワーク支援の一部として拠出しました。



メリーで社会貢献

TOTAL

メリーで社会貢献は、2002年のスタート以来累計で2.3億円を超え、それぞれの活動を支援することができました。

フェリシモが発行するお買い物ポイント“フェリシモメリー(mr)”でプレゼントを選ぶ代わりに、社会性のある活動に寄付するプログラムです。

集まったポイントを全額換算し、それぞれの活動に寄付しています。

2019年度は、以下の支援プログラムにお客さまから15,807,723円相当額をお預かりし、次の事業に総額14,800,758円を拠出しました。

「盲導犬育成支援」

全国盲導犬施設連合会を通じて、全国の8ヵ所の盲導犬育成施設に寄付しました。それぞれの施設で盲導犬の育成や活動の啓蒙、また、引退した盲導犬たちの支援に活用されます。



©全国盲導犬施設連合会

「動物たちの保護と飼い主支援」

国内の64団体に対して寄付しました。飼い主に捨てられ、保健所などで処分されそうになる動物たちを保護し、新たな飼い主を探す活動に活用されます。



©PAK保健所の犬・猫を救う会

「ブルキナファソの子どもたちへの栄養改善事業支援」

ハンガー・フリー・ワールドに寄付しました。西アフリカの国、ブルキナファソの乳幼児妊産婦栄養改善事業に活用されます。



©HFW

「世界の子どもたちへの栄養改善事業支援」

ハンガー・フリー・ワールドに寄付しました。世界の子どもたちへの栄養改善事業に活用されます。



©HFW

「iPS細胞研究支援」

京都大学 (iPS細胞研究所) に寄付しました。公的資金ではカバーしにくい研究者・研究支援者の雇用や知的財産権の確保などに活用されます。



オープンラボの様子
©京都大学iPS細胞研究所

「紛争地域の子どもたちへの医療活動支援」

ドイツ国際平和村に寄付しました。紛争地域など海外から受け入れた子どもたちを治療したり、現地での医療支援を行います。



©ドイツ国際平和村

「木村式農学校の運用と指導員育成支援」

Hokkaido木村秋則自然栽培農学校に拠出しました。木村式自然栽培農学校の運用と指導員の育成に活用されます。



©Hokkaido木村秋則
自然栽培農学校

「国内の難病のこどもの夢をかなえる活動支援」

メイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパンに寄付しました。ひとりひとり違う子どもたちの夢をかなえる活動に活用されます。



©メイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパン

「北海道地震災害メリー基金」

厚真神社復旧復興奉賛会と森のひろばプロジェクト実行委員会に寄付しました。「厚真神社復興プロジェクト」と「森のひろば～厚真でちよこつと森あそび」への支援に活用されます。



©森のひろばプロジェクト
実行委員会

「難病の子どもたちとその家族を支える活動支援」

チャイルド・ケモ・サポート基金に寄付しました。難病の子どもたちと家族と一緒に過ごすための部屋の利用料などに活用されます。



©チャイルド・ケモ・サポート

【メリーファンディング】

支援・サポートを必要としている誰かの「想い」や「夢」をみんなのメリーポイントで応援し一緒にカタチにしていく取り組みです。

- ◆手つかずになっている無人島をまるごとひとつきれいにしたい！／美ら海振興会
- ◆ゴミで傷ついてしまうサンゴや海の生き物を救いたい。美しい海を守るための水中清掃を応援したい！／美ら海振興会
- ◆母国語カルタをみんなで作って届けたい！／ホープフル・タッチ



清掃風景



水中作業の様子



シリア難民の子どもたち

その他基金付き商品の販売等による基金

商品のコンセプトに沿った活動を応援するさまざまな基金付き商品を販売しています。集まった基金はそれぞれの活動に寄付します。

＜拠出した基金＞

2019年度は、お客さまから729,152円をお預かりしました。お預かりした基金は、次の事業に総額2,216,263円を拠出しました。

フェリシモ 日本伝統生活文化基金は木山神宮および厚真神社復旧復興奉賛会へ総額1,472,000円を拠出しました。拠出した基金は、「木山神宮災害復旧事業」および「厚真神社復興プロジェクト」事業に活用されます。

CCPチャレンジド応援基金はチャレンジド（障がいのある人たちのスキルアップや地域での理解を深める活動への支援として、お客さまから260,885円をお預かりし、親子の未来を支える会へ300,000円を拠出しました。拠出した基金は、妊婦さんとご家族に配布するブックレット増刷費用として活用されます。

木村式自然栽培農法推進基金はお客さまから404,120円をお預かりし、Hokkaido木村秋則自然栽培農学校へ387,220円を拠出しました。拠出した基金は、木村式農学校の運用と指導員育成のための支援として活用されます。

おてらおやつクラブ基金はお客さまから 58,000 円をお預かりし、おてらおやつクラブへ 50,300 円を拠出しました。拠出した基金は、貧困家庭の子どもたちに、ごはんやお菓子などを直接届ける「おすそわけ」活動への支援として活用されます。

アルモンド基金はお客さまから4,704円をお預かりし、お預かりした基金は、次の3事業に4,883円を拠出しました。

盲導犬育成支援／全国盲導犬施設連合会
インドでの植林活動支援／タゴール協会

難病のこどもの夢をかなえる支援／メイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパン

ほかにも、お客さまから1,443円をお預かりし、1,860円を以下の2事業へ拠出しました。

東日本大震災遺児への心のケアと教育支援／あしなが育英会

紛争地域の子どもたちへの医療活動支援／ドイツ国際平和村

＜今後活用される予定の基金＞

2019年度は、以下に記載の14の基金から総額 2,068,626円をお預かりしました。

フェリシモこども基金は商品の一部を基金付きで販売し、「世界中の子どもたちにしあわせな未来を贈りたい」のコンセプトのもと、お客さまから1,837,195円をお預かりしました。

ユニカラート基金は障がい者のアートをういたユニークなテキスタイルデザインの商品の一部を基金付きで販売し、表現活動の活性化や次世代アーティストの育成活動への支援としてお客さまから 121,700 円をお預かりしました。

上記2つの基金のほかに、計109,731円をお預かりしました。

東北花咲かお母さんプロジェクト基金
Live love cotton基金
神戸市消防局とつながる応援基金
上賀茂神社式年遷宮基金
インフィニット・ホープ基金
グリーンドレス基金

女川スベインタイルプロジェクト基金
チャイルドワンピンクアンブレラ運動
ユネスコ世界寺子屋運動基金
フェリシモの森基金
アルモンド基金
トリビュート基金

神戸学校

TOTAL

神戸学校の参加料による寄付は、1997年の活動のスタート以来累計で1,900万円を超え、これまでに桃育英会およびあしなが育英会に寄付することができました。

毎月1回、テーマにふさわしいゲストを神戸にお招きしてレクチャーやワークショップを開催する神戸学校は、参加費の全額を寄付しています。

2019年度は、お客さまから458,470円をお預かりし、あしなが育英会に634,187円を拠出しました。



フェリシモ 基金活動について

本報告書に記載している活動は、お客さま、お取引先さま、株主のみなさま、従業員、現地で活動を行う団体や個人のみなさまなど活動に関わるすべての人々によって支えられています。本当にありがとうございます。ひとりひとりの力は小さくても、それぞれの思いを重ねることで、たくさんの夢を実現しています。これからも、みなさまの思いを生かした活動を展開していきたいと考えています。フェリシモでは、おひとりおひとりのお気持ちを「全額、直接的な支援活動に生かす」ことを原則とし、広報活動や基金事務局の運営費用等はフェリシモが負担しています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

ご意見・ご提案について

フェリシモの基金活動についてのご意見、ご提案をお寄せください。

<https://www.felissimo.co.jp/s/fundotayori/>

2019年度 基金拠出先一覧

すべての基金の拠出先一覧です。

2019年度は、国内外の115団体の活動を支援しました。

I認定NPO法人アイキャン	神戸市人と猫との共生推進協議会	一般社団法人西協動物の命を守る会	宮城県犬猫里親探しの会パトントッチ
愛すべき野良猫の会	特定非営利活動法人神戸猫ネット	公益財団法人日本アニマルトラスト	公益財団法人メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン
一般財団法人あしなが育英会	神戸ノラネコTNR実行委員会	認定NPO法人日本国際ボランティアセンター	認定NPO法人もりねこ
あだたらのちち	こちら肉球クラブ	認定NPO法人日本災害救援ボランティアネットワーク	森のひろばプロジェクト実行委員会
厚真神社復旧復興奉賛会	さいごまで家族の会	特定非営利活動法人日本動物生命尊重の会	一般社団法人ゆめまるHAPPY隊
アニマルフォレスト うつしの森	さくら犬猫譲渡会	公益財団法人日本動物福祉協会CCクロ	一般社団法人ゆめまるHAPPY隊
アニマルライフサポート福島	特定非営利活動法人C.O.N	特定非営利活動法人日本臨床美術協会	La Vie en Rose*
アニマルライフセーバー	特定非営利活動法人湘南鎌倉猫ほっとさぼ-と	にゃんぼみち	Laugh
認定NPO法人アニマルレフュージ関西	湘南ねこの会	任意団体北九州ノアハウス	LICCA
認定NPO法人AMDA社会開発機構	認定NPO法人世界の医療団(ド・ガク・テ・モド・ジ・ボウ)	猫里親さん募集！にゃんこ組	Little from hair
淡路ワンヤングクラブ	認定NPO法人全国盲導犬施設連合会	特定非営利活動法人猫達の幸せを守る会	LAWN
特定非営利活動法人一匹でも犬・ねこを救う会	千の杜マーケット実行委員会	特定非営利活動法人猫たちを守る十勝Wishの会	天然酵母蒸しパン つむぐ
特定非営利活動法人犬と猫のためのライフポート	タゴール協会	一般社団法人ねこたまご	
特定非営利活動法人犬猫みなしご救援隊	たんぼぼの里	特定非営利活動法人猫と人を繋ぐ 社北北海道	
命のリレー・アニマルサポート	地域猫啓発団体ねこ☆にゃら-ず	猫のミーナ	
認定NPO法人ACE	地域猫の会P.A.W.S.	特定非営利活動法人猫の味方ネットワーク	
絵手紙 たんぼぼ	ち-むぼんぼん	特定非営利活動法人ノワイヨットハーバルアーツ	
F・mam	ちばわん	PAK保健所の犬・猫を救う会	
特定非営利活動法人おおさかねこ倶楽部	公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金	特定非営利活動法人HEART	
特定非営利活動法人おおさかねこネット	認定NPO法人チャイルド・ファンド・ジャパン	特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド	
特定非営利活動法人おてらおやつクラブ	特定非営利活動法人美ら海振興会	一般財団法人PEACE BY PEACE COTTON	
お寺マルシェ実行委員会	認定NPO法人TSUBASA	東松島ステッチガールズ	
特定非営利活動法人親子の未来を支える会	ドイツ国際平和村	一坪書店文庫	
おりたてネコものがたり	特定非営利活動法人東京キヤットガーディアン	人と犬猫との共生を考えるハッピーテール	
かすやねこ	特定非営利活動法人動物愛護団体LYSTA	特定非営利活動法人平塚のら猫を減らす会	
公益財団法人神奈川県動物愛護協会	特定非営利活動法人動物愛護団体ワンハート大阪	特定非営利活動法人ファミーユ	
認定NPO法人キャットネットかまくら	特定非営利活動法人動物愛護を考える茨城県民初ワケ	Forum for Integrated Development	
木山神宮	動物いのちの会いわて	Perro Dogs Home	
京都大学 iPS細胞研究所	動物ノート	特定非営利活動法人ホープフル・タッチ	
一般社団法人清川しっぽ村運営委員会	特定非営利活動法人ドリームキャット	特定非営利活動法人保健所の成犬・猫の譲渡を推進する会	
特定非営利活動法人ケダマの会	有限会社なごみ (空色café.)	Hokkaido木村秋則自然栽培農学校	
抗酸化陶板浴 あたため屋 nanairo	和みアート&カフェ 雅珠香	認定NPO法人HOKKAIDOしっぽの会	
合同会社WATASI JAPAN	認定NPO法人難民を助ける会	南相馬にゃんこほうす	

* 報告書本文中では、法人格を省略して紹介させていただきました。
* 団体名称は、基金拠出時のものです。
* 本報告書は、2020年2月末日現在の情報をもとに作成しています。

2019年度
フェリシモ基金活動報告

発行元：フェリシモ基金事務局
株式会社フェリシモ内
〒650-0035 神戸市中央区浪花町59番地
発行：2020年5月

ともにしあわせになるしあわせ



59 NANIWA-MACHI CHUO-KU KOBE 650-0035 JAPAN